



COVID-19 感染拡大防止のための 令和3年度活動報告No.11

新型コロナウイルスの危険にさらされているのは、予防接種などの接種年齢に満たない小さな子どもたちです。COVID-19 感染対策は、1年半以上たった今も、変わることはありません。ただ、油断することなく、地道に続けていくことの難しさを感じながら婦人会活動を行っています。

コロナ禍でのボランティア活動において、地域との交流を通じて培った関係性を維持し、地域に求められる事業を展開する婦人会活動を紹介いたします。

＜宮城県地域婦人団体連絡協議会：刈田郡蔵王町宮地域婦人会＞

宮城県刈田郡蔵王町宮地区には、蔵王町立宮小学校があります。児童数 185 名、職員数 17 名の小学校ですが、普段から図書整備事業や、家庭科実習のお手伝いなど、折に触れ、訪問して活動を行っていました。

今回、児童・職員の感染防止と教職員の消毒作業軽減を目的に、新型コロナウイルス感染防止消毒ボランティア事業を行いました。会員に消毒ボランティアの声掛けをしたところ、率先して協力を仰ぐことができました。作業人数は1回あたり15名でした（写真1）。現在は、町で消毒支援員を雇用したので、この活動は終了しています。



写真1 教室内の消毒（左上）、パソコンルームの消毒（右上）
ロッカーの消毒（下）

＜宮城県地域婦人団体連絡協議会：加美郡婦人会連合会色麻町婦人会＞

宮城県加美郡色麻町では、健康と福祉の増進を図りながら、住みよい地域社会づくりに努めています。今回、色麻町婦人会の福祉事業の一環として、会員様からタオル1本をご協力いただき、集まったタオル(204枚)を令和3年8月10日に色麻町社会福祉協議会と加美老人保健施設へそれぞれ、102枚ずつ寄贈いたしました。

わずかばかりでしたが、受け入れていただきました施設職員の皆様や、その施設を利用されている方々に、お役立ていただければ幸いです。また、色麻町の広報誌「広報しかま」(写真2)に、また色麻町社会福祉協議会の広報誌「社協だより」(写真3)にそれぞれ掲載されましたので、ご報告します。



ご寄贈ありがとうございました

色麻町婦人会より、加美老人保健施設と色麻町社会福祉協議会へ、それぞれタオル102枚を寄贈いただきました。大変ありがとうございました。



写真2 広報しかま 2021年9月号表紙と16pより

ご寄附・ご協力ありがとうございました

【令和3年6月16日～8月15日分】

♡ご寄附♡

- ・匿名様 タオル 31枚
福祉のためにご活用くださいと。
- ・匿名様 タオル類 53枚
ご活用くださいと。
- ・匿名様 玄米 60kg
ご活用くださいと。
- ・色麻町様 マスク 400枚、使い捨て手袋 200枚
ご活用くださいと。



色麻町婦人会の皆さん

- ・色麻町婦人会 代表 千葉としえ様
フェイスタオル 102枚
社会福祉事業の一環として。

- ・板垣正喜様 (鷹巣) 金 50,000円
亡母がお世話になったお礼として。
- ・匿名様 オムツ類 5袋
ご活用くださいと。

♡使用済み切手ご提供者♡

- ・色麻町老人クラブ連合会様
- ・匿名様 2名
- ・千葉寿枝様 (一の関)

♡書き損じはがきご提供者♡

- ・匿名様 2名

社協だより 2

写真3 社協だより第333号(2021年9月)2pより